

参院比例代表 7議席をめざします

制度解説

19年7月参院選投票方法

▼比例代表は「日本共産党」と政党名を書きます

個人名でも投票できます

▼選挙区は「候補者の名前」を書きます



紙智子
参院議員



梅村さえこ
前衆院議員



小池 晃
党書記局長



しいばとしゆき
党中央委員



井上さとし
参院議員



山下よしき
党副委員長



仁比そうへい
参院議員

JCP Supporter

サポーター制度

HPからどなたでも登録できます

臨時国会

安倍暴走政治追い込んだ

日本共産党

入管法、漁業法、水道法、日欧EPA（経済連携協定）承認案…臨時国会で安倍政権と自公・維新は、まともな審議もなしに悪法を次つぎ強行。日本共産党は暴走政治と正面から対決するとともに、建設的提案を行い要求実現でも大奮闘しました。

1.3億円で売った土地 実は13億円?



宮本議員が追及
宮本岳志衆院議員は、「森友学園」に国が8億2000万円を値引きし1億30000万円で国有

森友疑惑 追及緩めず

地を売却した直後、同じ土地に13億円の不動産鑑定評価が出されていた問題を追及しました。宮本氏が「この土地は本当はいくらか」とたたかったのに対し、財務省は「鑑定士がその責任において評価したもの」としか答えませんでした。（11月30日、国交委）

「値引き根拠なし」

たつみ 議員
たつみコタロウ
「森友」への8億円値引き問題で、値引きの根拠とされた試掘現場の写真が使い回しされていたと告発しました。（11月26日、予算委）



このた恵二衆院議員は、これまでの外務省答弁をもとに質問。河野太郎外相は「（請求権協定）で個人の請求権が消滅したと申し上げる訳ではない」と答弁。政府の姿勢が根本から揺らぎました。このた氏は日韓双方の冷静で真剣な話し合いを求めました。（11月14日、外務委）



もの批判
判しました。（12月8日、本会議）

韓国徴用工 外相「個人請求権消滅していない」
政府主張の根拠失う
このた議員の質問で

韓国大法院が日本企業に韓国人元徴用工への損害賠償の支払いを命じた判決について、日本政府は「日韓請求権協定に反する」「国際秩序への挑戦」と非難しています。

韓国徴用工 外相「個人請求権消滅していない」
政府主張の根拠失う
このた議員の質問で

日欧EPA 日本農業を破壊

井上議員が批判

EUに過去最大級の自由化を行い、大企業の利益最優先で市場開放する日欧EPA承認案を参院審議わずか4時間半で強行——井上哲士参院議員は強く抗議し、82%の農産物の関税を撤廃するなど日本農業を破壊する

改憲案断念さす 世論と野党結束で

安倍首相が狙っていた自民党改憲案の臨時国会提示ができませんでした。安倍首相は所信表明演説で「憲法審査会で各党の改憲案を議論することは国会議

員の責務」とまでのべ、党改憲推進本部を側近で固める万全のシフトで臨みました。しかし国民世論と野党の結束の前に提示断念に追い込まれました。



首相問責決議案

12月7日深夜、参院で安倍首相への問責決議案が出され、山下よしき副委員長が賛成討論しました。「国会を愚ろつとする暴挙が目にする。震源地は全て安倍首相だ」。この切り出した山下氏は3点で暴走を批判。①まともな審議もせず法案を強行する与党議員は職務放棄。それをさせているのは安倍首相②沖

山下副委員長が迫る

縄新基地建設、消費税10%増税は民意無視の強権政治③憲法9条改定への暴走は「三権分立」を踏みこじるなど常軌を逸している——そのうえで山下氏は「数を頼んで強行する政治は必ず主権者の厳しい審判を受ける。安倍政権の一日も早い退陣のために奮闘する」と結びました。

国会愚ろつ一刻も早く退陣を

国会報告

近畿ブロック事務所ニュース 2018年10~12月号

発行/日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115